

血液内科を受診している患者さんへ

当院では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会で倫理的観点及び科学的観点から中立的かつ公正に審査され、研究機関の長に認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。この研究へのご質問や研究に係る相談だけでなく、個人情報の開示を希望される場合、研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧を希望される場合は、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。研究計画書等は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧が可能です。

記

研究課題名	ヘキソキナーゼ 2 を標的とする NK/T 細胞リンパ腫の新規診断・治療法の開発
研究機関の長（試料・情報の管理責任者）	愛知医科大学病院 病院長 道勇学
研究責任者	内科学講座（血液内科） 教授 高見昭良
研究の対象となる方	2014 年 6 月から 2023 年 12 月までに血液内科でリンパ腫と診断された 16 歳以上の患者さん
研究期間	研究実施承認日～2028 年 12 月 31 日
研究目的及び利用方法	〔研究目的〕ヘキソキナーゼ 2 というタンパクがリンパ腫、特に NK/T 細胞由来のリンパ腫でみられるか調べることを目的としています。 〔利用方法〕対象患者さんの年齢、性別、身長、体重、病歴、診察所見、血液検査結果、リンパ腫への治療の内容などを調べます。 〔外部への試料・情報の提供、外部への提供開始日〕該当しません。
研究に用いる試料・情報の取得方法及び項目	試料：リンパ腫と診断された検体から数ミクロメートルの厚さの標本（プレパラート）を 5 枚程度作成し、ヘキソキナーゼ 2 の有無を顕微鏡で調べます。 情報：診療録（カルテ）から、対象患者さんの年齢、性別、身長、体重、病歴、診察所見、血液検査結果、リンパ腫への治療の内容などを収集します。
提供する試料・情報を用いる学外の研究責任者	該当しません。
試料・情報を利用する学外の者	該当しません。
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2026 年 9 月 30 日までにメール送信により下記問い合わせ先まで申し出てください。
外国への試料・情報の提供	該当しません。
問い合わせ先	愛知医科大学 内科学講座（血液内科） 教授 高見昭良 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又 1 番地 1 takami.akiyoshi.490@mail.aichi-med-u.ac.jp